

## 編集後記

東北を襲った震災の被害は大きく、特に震災後の電力問題は、私たちの生活や企業活動にも多大な影響がありました。電力問題に限らず、見逃してきた課題が一挙にあらわになるきっかけが、今回の震災でした。製造業の技術に携わる私たちとしても、今後を模索するときにあります。

原子力発電の安全神話の崩壊は、私たち技術者へのおごりを正せとのメッセージなのかもしれません。安全に絶対はないことを痛感するとともに、社会に貢献する企業のあり方を見つめ直すきっかけとすべきでしょう。

震災は痛ましい悲劇ではありましたが、その悲劇と向き合うことで、学びを得なくてはなりません。試練を乗り越え明日を拓く皆様にとって、ジェイテクトエンジニアリングジャーナルがその一助になればと思います。(齊藤 利)

編集委員を担当し、原稿を読み始め、語句は最適か、文体の整合性、グラフの改善余地はないかなど……いろいろなデータベースを検索。そこで他の知識までを体得してしまい……気付けば想定外で勉強になっていました。

また、校正しながら筆者の地道な解析や考察の

積み重ねが、大きな課題を克服していくことを一層実感することができ、良い経験をさせて頂けたと思います。

会社を取り巻く環境は日々変化していますが、この変化に乗り遅れず、画期的な新製品につながる研究開発が進められるべく、その発表の場であるジェイテクトエンジニアリングジャーナルがますます充実するよう、尽力いたします。(椎名)

入社以来、自動車用軸受関連の仕事に携わって22年になります。将来モビリティ分野では、自動車のEV化が加速することが予想されます。そのため、極論するとこれまで生産してきたエンジン用あるいは駆動用の軸受がなくなることになり、新しい分野の開拓が必要となってきます。これは逆にとらえると異なる分野の融合(たとえば、電機とメカの融合)や周辺部品との融合など自動車総合部品メーカーへ進化していくチャンスでもあります。この進化に合わせて世のため、人のためになりえる新しい技術を、ジェイテクトエンジニアリングジャーナルを通して発信していきたいと思います。(岩本)

**JTEKT ENGINEERING JOURNAL**

No.1009 (2011)

発行 2011年12月

編集委員会	発行人	中野 史郎
委員長 林田一徳	編集人	編集委員会
委員 柴田由之 榎 俊光 鈴木恵治	発行所	株式会社ジェイテクト 研究開発センター 〒634-8555 奈良県橿原市十市町333番地 Tel 0744 (29) 7040 Fax 0744 (29) 7049
山口泰一 藤田大介 Kevin QUIST	印刷・製本	デジタル総合印刷株式会社 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7-5-30
齊藤利幸 楼 黎明 岡 邦洋		
高畑良一 椎名晶彦 中川 淳		
野村達生 覚前敏男 鈴木 浩		
齋藤晴彦 高梨靖史 鈴木博英		
岩本清兼 今西耕造 広瀬治郎		
奥平裕久		
事務局 中野 淳 奥村朋子 蔵留昭司		
石橋仁也 島谷美穂子		

© COPYRIGHT 2011 BY JTEKT CORPORATION

お願い：JTEKT ENGINEERING JOURNALの送付先の変更あるいは取消に関するご連絡は下記へお願いします。

営業本部 営業統括部 Tel 06(6245)6087 Fax 06(6244)9007